

古代中国を舞台にした漫画『大仙術士李白』で昨年、台湾の「漫画大賞」(少年漫画部門と年度賞)を受賞した葉明軒さんは、台湾で最も人気のある漫画家の一人です。昨年、彼の作品の日本語版も出版されました。「中国と日本は古くから交流があり、共通した文化もあります。日本の子どもたちにもぜひ読んで欲しい」と葉さんは話しています。

■制作協力/台北駐日經濟文化代表処/取材協力/台灣角川股份有限公司/文/秋原正人

◎産経
子ども
ニュース
育て！
子どもたち
台湾シリーズ感想募集中

日本のお隣、台湾の情報を12回にわたり発行します。
みんなの感想を大募集！

感想を送ってくれた方には、フジテレビのグッズを
全員にプレゼントします。

QRコードかホームページからアクセスしてね！
<http://www.sankeikids.com/>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。

台北駐日經濟文化代表処ホームページ
<http://www.roc-taiwan.org.jp>

産経子どもニュース「育て！子どもたち」
<http://www.sankeikids.com>



古代中国を舞台にした作品で台湾の漫画大賞を受賞した葉さんと、昨年出版された日本語版（上）



「漫画博覧会」や「漫画アニメフェスティバル」には多くのファンが詰めかけた

漫画やアニメ専門の書店も多い

漫画やアニメは台湾でも大人気があり、同人誌の即売会もたびたび開かれます。毎年開催される「漫画博覧会」には60万人以上の入場者があり、今年も入場のため何日も前からテントで泊まり込む若者がいました。また漫画やアニメは重要な文化、産業とされ、専門のテレビ局や出版社、書店も多く、公的な支援もあります。